

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	取手市公園施設改築計画												
計画の期間	平成29年度 (1年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	取手市												
計画の目標	「取手市公園施設長寿命化計画」に基づき計画的に施設の改築や更新を行い、公園内の安全性を確保するとともに利用者の利便性や快適性の向上を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	68	A	68	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	-	H29末
1	改築や更新が必要な公園施設について「取手市公園施設長寿命化計画」に基づき順次対応して、健全な公園施設の割合を増加させる。 健全な公園施設の割合：公園施設長寿命化計画において緊急度が「中」・「低」の施設 (健全な公園施設数 ÷ 公園施設数【454施設】 × 100)	295施設 65%	- -	308施設 68%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
公園施設長寿命化計画																

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
取手市建設部水とみどりの課において事後評価を実施		事業完了後	
		公表の方法	
		取手市ホームページにおいて公表	

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設長寿命化計画に基づき、健全な公園施設の割合を増加させるため行った施設の更新・補修は、計画の13施設に対し7施設であったが、劣化が激しかった大型施設を優先して更新したため施設数としては少なくなった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	

○特記事項(今後の方針等)

<ul style="list-style-type: none"> ・次期整備計画においても、引き続き公園施設長寿命化計画に基づき、計画的な公園施設の改築・更新を行っていく。
